ブレイクアウトの「正解」を1枚の図で整理する

迷い、ダマシ、恐怖を消すための「正しい判断順序」

多くのトレーダーがブレイクアウトでつまずく理由は、「腕」や「経験」ではありません。
単に「見る順番」がバラバラなだけです。
本スライドでは、エントリーの判断プロセスを完全に固定し、迷いをなくすための「設計図」を共有します。

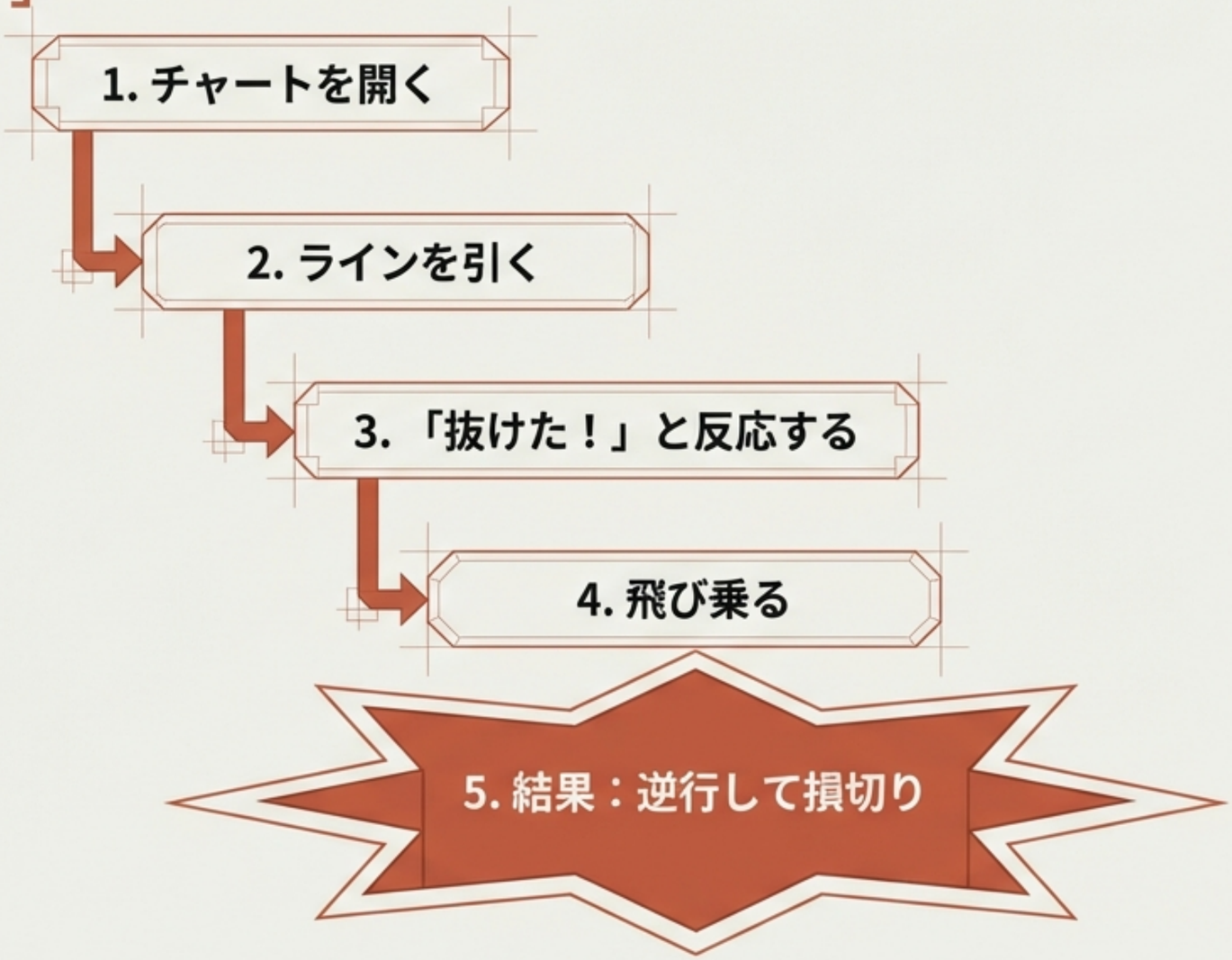
NotebookLM

なぜ、あなたのブレイクアウトはダマシになるのか？

多くの人が陥る「逆順トラップ」

これは「結論（ライン）」から
見てしまっている状態です。

あとから理由を考えても、
相場には勝てません。



NotebookLM

それは「盛り付け」から料理を始めるようなもの

いきなりラインを見る (Bad)

材料も選ばず、火も通していないのに、
お皿に盛ろうとしている状態。

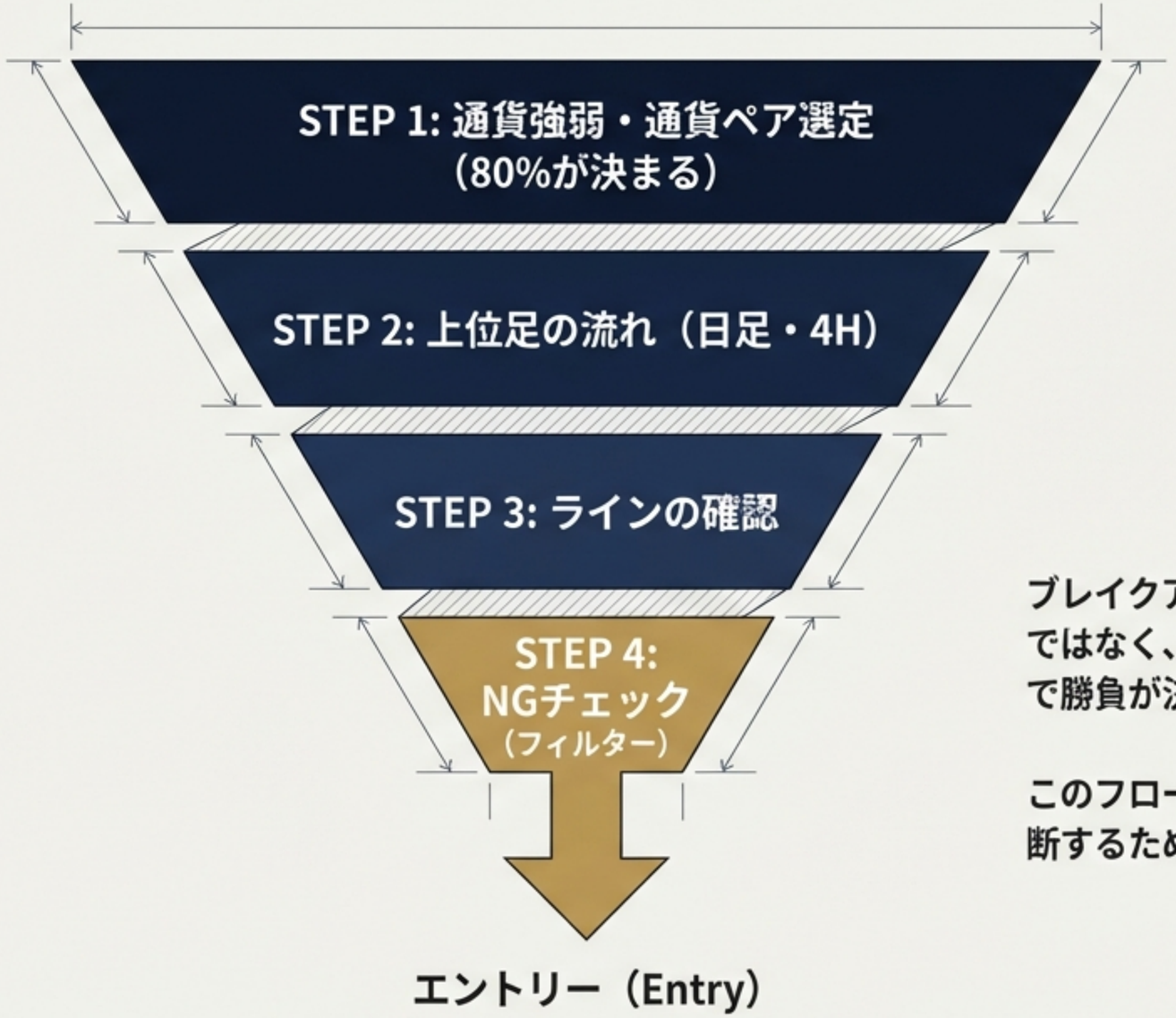
正しい順序 (Good)

最初に見るべきものを最後に見て、
最後に見るべきものを最初に見ている。

これが、エントリーが怖くなり、ダマシに引っかかる根本的な原因です。

NotebookLM

これがブレイクアウト判断の「完全設計図」



ブレイクアウトは「抜けたかどうか」ではなく、「どの順番で判断したか」で勝負が決まります。

このフローは、「入っていいか」を判断するためのフィルターです。

NotebookLM

STEP 1: 勝負の8割は「通貨強弱」で決まる

最初にやることは、ラインを引くことでも形を探すことでもありません。

最も買われている通貨 × 最も売られている通貨 = 最適なペア

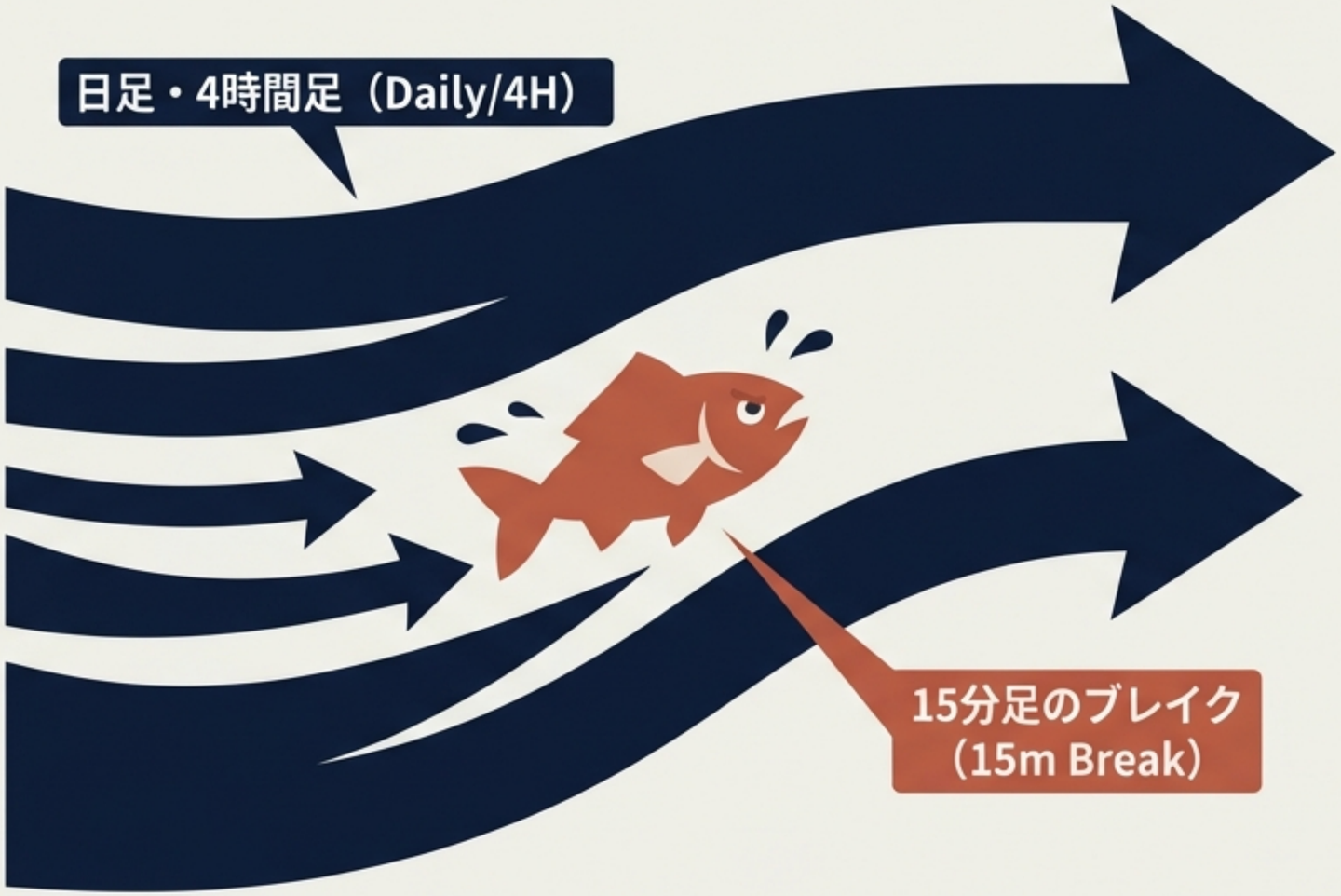
具体例：

- ドル（強）vs 円（弱）
  → ドル円の「買い」は伸びやすい。
- ユーロ（中立）vs ドル（強）
  → ユーロドルの「買い」は喧嘩になる（伸びない）。

ここで方向性が合っていれば、多少エントリーがズレても相場が助けてくれます。
「半分は成功している」という安心感が、メンタルの余裕を生みます。

NotebookLM

STEP 2：「上位足の流れ」に逆らわない



【チェックリスト】

- 日足・4時間足はどちらを向いているか？
- 上位足の方向と、ブレイクしようとしている方向は一致しているか？

⚠「逆張りブレイクアウト」に注意

上位足が「下」なのに、15分足で「上」に抜けても、それは一時的な戻し（調整）に過ぎません。上には大量の売り注文が待ち構えています。

上位足が横ばい・不明確な時は「見送り」。無理に戦う必要はありません。

NotebookLM

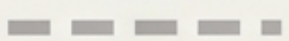
STEP 3: ラインは「主役」ではなく「道具」

ラインの「格（ステータス）」を見極める

格が高いライン（High Status）

- 日足レベルの節目
- 何度も反発している
- 誰もが意識している

「抜けたら景色が変わる」



格が低いライン（Low Status）

- 5分足レベルの小動き
- 1回止まっただけ
- ノイズに近い

「抜けても誰も驚かない」

アクション：チャートを線だらけにしない（迷いの元）。

日足で2〜3本、4時間足で3〜5本。「抜けたらすごいライン」だけを残しましょう。

NotebookLM

STEP 4: ブレイク直後の「NGチェック」

抜けた瞬間に飛び乗らない。一度立ち止まって確認する。

- ☐ 通貨強弱は拮抗していないか？
- ☐ 上位足と逆行していないか？
- ☐ 時間帯は悪くないか？（ボラティリティはあるか？）
- ☐ 値幅は出尽くしてないか？

→

上記の中で2つ以上怪しければ「見送り」

例：東京時間の午後（閑散時間）に抜けても、欧州勢の参入で逆行するリスクが高い。

NotebookLM

「見送る勇気」が最強の武器になる

「見送る＝負け」ではありません。
「見送る＝守り（資金温存）」です。

- NGチェックで引っかかったら、どんなに勢いよく抜けてもスルーします。
- 「このチャンスを逃したら次がない」と焦る必要はありません。相場は明日も明後日も動いています。
- 「勝てる時だけ勝つ」のがFXの本質です。月に2〜3回、完璧な波に乗れれば、それだけで十分利益は残ります。

NotebookLM

条件が全て揃った時、エントリーは「必然」になる

この時、「入らない理由」がなくなります。
「これ、入るしかないよね」という当たり前感の中でエントリーする。
これがギャンブルではない、「設計されたトレード」の優位性です。

NotebookLM

「指差し確認」から「無意識」へ

Phase 1: 指差し確認 (Point and Call)

慣れないうちは、図を見ながら一つずつ確認してください。「通貨強弱よし」「上位足よし」...電車の運転士のように。

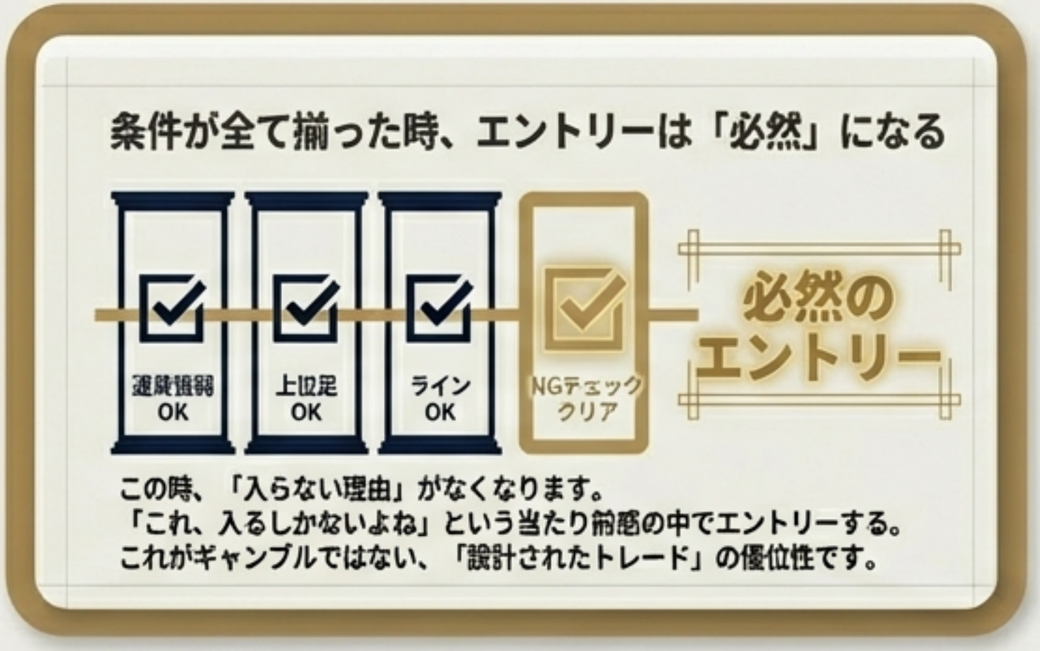
Phase 2: 無意識化 (Unconscious Competence)

繰り返すうちに、この順番が脳に染み込みます。チャートを開いた瞬間に「あ、今は強弱が微妙だな」と自動的に判断できるようになります。

ここまで来れば、恐怖や迷いは消えています。

NotebookLM

この設計図を、あなたの「お守り」にしてください



「設計図」ポケットカード

ブレイクアウトは、センスや才能ではなく
「正しい順番を守る力」で決まります。

迷った時、負けが続いた時は、
必ずこの図に戻ってきてください。
「今、どこを見ていたか？」
「順番を守れていたか？」

それを確認するだけで、
トレードの霧は晴れていきます。

焦らず、少しずつ、この順番を体に染み込ませていきましょう。

NotebookLM